



2020年6月30日

各 位

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高橋 武治
 (コード番号 1994)
 問合せ先責任者 執行役員管理部長 市川 尚
 (TEL 03-3271-1711)

第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月12日に公表した2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想および通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,520	190	200	195	22.32
今回修正予想(B)	3,000	270	290	290	33.41
増減額(B-A)	△520	80	90	95	
増減率(%)	△14.8	42.1	45.0	48.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	8,822	1,302	1,353	879	100.63

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	230	250	240	27.48
今回修正予想(B)	6,800	320	350	340	39.17
増減額(B-A)	△700	90	100	100	
増減率(%)	△9.3	39.1	40.0	41.7	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	16,765	2,522	2,605	1,242	142.25

修正の理由

(1) 第2四半期(累計)連結業績予想の修正

売上高については、第2四半期に完成を見込んでいた大型工事が一部下半期に完成がずれ込んだため、予想を下回る見込みです。

一方、営業利益については、工場の稼働率低下により高めに見込んでいた原価率が改善したことに加え、追加売上に伴う利益の改善により、予想を上回る見込みです。

営業利益の増加に伴い、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ予想を上回る見込みです。

(2) 通期連結業績予想の修正

売上高については、追加売上はあるものの、新型コロナウイルスの影響で一部工事の遅れが出ており、来年度に完成がずれ込む工事もあると想定し、予想を下方修正いたします。

営業利益については、主に上期の営業利益が改善したことにより、通期の営業利益は予想を上回る見込みです。

営業利益の増加に伴い、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ予想を上回る見込みです。

以上